



施策 都市整備

目指す
状態

本市の保有する多彩な地域資源を生かし、
多様な主体との連携による持続可能で先進的な取組や、にぎわいのある拠点づくりなど、
魅力的で暮らしやすいまちづくりを進めます。

1 施策の現状と課題

- 市内外の多くの人を惹きつけるには、都市機能等の充実に加え、既存の緑を守りつつ、花や緑の空間の創出や充実が求められています。また、増加しつつある空家や空地への対策についても、併せて進めていく必要があります。

2 施策の現状と課題

- 柏駅周辺地区では、商圈全体の吸引率の低下などにより、小売販売額の減少が続いていることから、既存の街並を生かしつつ、建築物の適切な更新を促し、街並の改良を総合的に行うことで、魅力ある市の中心地として拠点性を発揮していく必要があります。
- 柏の葉キャンパス駅周辺地区では、東京大学、千葉大学、国立がん研究センターなどのアカデミア施設が集積しているほか、県立柏の葉公園やこんぶくろ池自然博物公園、利根運河などの豊かな緑の空間も有するエリアであり、良好な景観を備えた広域的な都市拠点づくりを展開していくことが求められています。

● 主な関連部門計画

- 柏市都市計画マスタープラン
- 柏市立地適正化計画
- 柏市景観計画
- 市有建築物の耐震化整備方針
- 柏市空家等対策計画
- 柏駅東口未来ビジョン
- 柏駅東口周辺地区 地区再生計画



施策の方向性 快適な都市空間や住環境の形成

既存の施設や都市基盤を有効に活用しながら、生活に必要な施設等の適正な配置を進めることにより、便利で快適な市街地の形成を促し、質の高い街並や、にぎわいと秩序ある商業地などの魅力あふれる都市空間を創出します。

安心して過ごせる都市空間のため、建築物の耐震化・不燃化の促進や自立・分散型エネルギーシステムの導入などにより、都市の防災性の向上を図るとともに、既存住宅地において増えつつある空家については、各種の対策を通じて、地域の生活環境の保全を図ります。

また、人の集まる魅力的な拠点づくりのため、「花や緑のある豊かな生活を送ることのできるまち」を目指し、本市が持つ地域資源との連動性も考慮しながら、公園整備を進めます。

施策の方向性 多くの人が行き交う活力あふれる魅力あるまちづくり

柏駅周辺地区については、交通結節点としての立地特性を生かした駅前空間の整備や、駅を起点に人の流れがまちへと波及する道路ネットワークの構築、緑あるオープンスペースの創出、防災機能の強化や都市機能の充実を目的とした建築物の更新、洗練された街並への改良などを、公民学が連携し、多くの声に耳を傾けながら進めてまいります。

柏の葉キャンパス駅周辺地区については、国内有数のアカデミアや民間企業とも連携しながら、ITやライフサイエンス分野などの先端技術の活用を通じ、市民に新しい価値を届けるとともに、民間企業や研究機関が新たな挑戦ができる環境整備を進めます。

また、柏インター北部地域においても、周辺環境に配慮しながら、新しい形の拠点形成なども併せて推進します。

- 緑園都市構想
- 柏の葉国際キャンパスタウン構想
- 柏市耐震改修促進計画
- 柏市住生活基本計画
- 柏市公営住宅等長寿命化計画
- 柏市緑の基本計画
- 柏駅西口北地区地区再生計画・街区整備計画